もっと身近に！私の街のSDGs！

地元で、目標の達成に貢献（挑戦）している企業・団体を紹介

世界のキーワードとなっている「SDGs」。難しく考えがちですが、わたしたちの身近に「SDGs」を実践している企業や団体、個人の方がたくさんいます。わたしたちにもできることがきっとあるはず！
自分の周りにある課題をみつけ、暮らしの中にSDGsを取り入れるためのヒントを探してみてください。

※それぞれの紹介欄右上にあるマークは、SDGsの目標のうち、各自の取り組みに該当する項目を一部掲載したものです。

あなたも実践してみよう
今日から始める食品ロス削減
東京食品ロス0（ゼロ）アクション

冊子の表紙

近年、先進国で大きな課題となっている「食品ロス」。SDGs（持続可能な開発目標）でも、食品ロスの削減は重要な柱になっています。

そもそも食品ロスとは、本来食べられるにも関わらず捨てられてしまう食べ物のこと。残念ながら日本では年間約643万トンもの食品ロスが発生し、そのうち一般家庭から発生する量はおよそ半分の約291万トンと言われています。

東京都では、食品ロスに関して考えるきっかけにしてもらうことを目的に、啓発冊子「東京食品ロス0アクション」を作成しています。家庭で実践できる様々な食品ロス削減活動を紹介しており、東京都環境局のホームページからも見ることができます。今回はその中の3つの「ゼロ」について紹介します。ぜひ実践してみてください。

買いすぎゼロ

買い物前に冷蔵庫チェックを

「買ってきた食品が冷蔵庫に残っていた」などのミスが防げるよう、買い物前には冷蔵庫チェックがおすすめ。スマホなどで冷蔵庫内の写真を撮っておくと便利です。

使い切れる分だけ買おう

計画を立てずに買い物に行くとつい多く買ってしまいがち。数日間の献立を考えて、必要な分だけ買うように心がけましょう。

フードシェアリングサービスを活用しよう

フードシェアリングとは、飲食店が廃棄する予定の食品を食べたい人に割引価格で提供するサービス。余剰食品を上手に活用しましょう。

作りすぎゼロ

作りすぎない工夫を

料理が無駄にならないために、家族の予定や食べきれる量を把握しておきましょう。

食品に合わせて保存しよう

使い切るまで状態よく食品を保存しておくのも有効な手段。上手に効率良くがポイントです。

無駄なく食材を使おう

捨ててしまいがちな野菜の根元や皮部分なども工夫次第でおいしく調理が可能です。食材を最大限に活用しましょう。

余った食品を有効活用しよう

余ってしまった食品はしっかり保存して翌日以降に。さらにリメイクすれば飽きもきません。

食べ残しゼロ

お店では食べきれる分だけ注文を

お店によっては量や食材を調整してもらえる場合も。自分の希望を伝えて残さない工夫を。

量や食材を確認しよう

特に初めて訪れるお店などでは、明確な量や食材はわからないもの。お店の人に聞いて、食べられるか判断しましょう。

持ち帰りできるか聞いてみよう

どうしても残ってしまった料理は、お店の人に持ち帰りが可能か聞いてみましょう。

食べきり協力店を活用しよう

食べきり協力店とは小盛りメニューの導入など、食べ残し削減に向けた活動を積極的に行っている飲食店で、各自治体で徐々に増えつつあります。「食べきり協力店都内」で検索してみましょう。

「東京食品ロス0アクション」の詳細は左記から確認できます。

HPは上記二次元コードから

自社製品を手にする和泉澤店長と岡取締役

8 12 17

創業236年 続く伝統 エコで美味しいは実現できる
日本一しょうゆ&天忠

創業236年、醤油醸造業を営む岡直三郎商店が〝もったいない〟を着眼点に開発した「日本一スパイス」。約10種のスパイスを混ぜ合わせた万能調味料で、醤油造りの行程で他社では廃棄してしまう醤油粕を使ったもの。岡宗晃取締役によると、肉料理との相性が良く、最近では海外から注文も増えているという。

その日本一スパイスを使った「スパイシーチキン」を提供するのが、同社の直営店である醤油料理天忠だ。和泉澤店長は「食材を余すことなく使うというのは日頃から心掛けており、日本食の文化でもある。心温まる料理でおもてなしをします」と話す。

醤油料理 天忠
☎042-739-1303
住 中町1-3-4
株式会社 岡直三郎商店
☎042-722-2024
ホームページはコチラ▶

---

7 11 12

地域でできる防災対策 蓄電池で電気のおすそわけ
東京ガスライフバル町田

信頼と実績を重ね、担当エリアを町田、相模原、横浜市緑区、海老名、座間などに広げてきた同社。社会インフラを担う一員として目指すのは、省エネだけでなく創エネを地域で広めること。電力需給の逼迫が注目される今、貴重なエネルギーを次世代へつなぐ、最近は海外から注

東京ガスライフバル 澤井株式会社
☎042-722-5347
住 中町2-15-14
営 9:00~17:00

「まちだSDGs推進企業」に登録されている同事務所

1 4 10

弁護士も「SDGs」
町田シビック綜合法律事務所

SDGsを推し進める法律事務所として、町田市内で存在感を示すのが、中町の町田シビック綜合法律事務所だ。遺産相続や成年後見の申立などの相談にも乗る同事務所は日々、収入が低い人でも法的サービスを受けることができるように導くなど、「1貧困をなくそう」「10人や国の不平等をなくそう」を実践。また、地域貢献活動として行っている、所属弁護士が多摩地域の小・中・高校で開くいじめ予防や18歳成年に関する授業は「4質の高い教育をみんなに」にあたる。

「我々の活動がSDGsの浸透にもつながればと思い、意識するようにしている。町田にSDGsを浸透させていきたいと考えています」と同事務所は話している。

町田シビック綜合法律事務所
草道 倫武（第一東京弁護士会所属）
☎042-727-8726
営 町田市中町1-1-14
予約受付時間 平日）9:00~17:00
◎相談は土日祝日、夜間も対応、訪問可
小田急線町田駅北口から徒歩3分

鎌谷直樹社長と賢吾常務

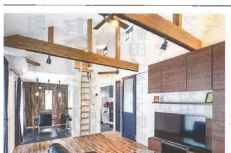
7 8 12

雇用を守り技術を伝える
株式会社 和広

新幹線をはじめ、山手線や地下鉄などの車両の制御装置を取り扱う㈱和広。厳しい業界基準をクリアし、社会インフラを支えている一社だ。

同社では創業時から60歳以上の技術者を積極的に雇用してきた。「現在の社員最高齢は84歳。業界的に伝統の技術が求められることも多く、ものづくりの知識を会社に還元してもらっています」と話す鎌谷直樹社長。車体のリサイクルやリユースも行われる業界の一員として、同社も昔から産廃の分別や社内のLED化などにも力を入れてきた。「これまでの技術を継承しつつ、新しいことにも挑戦する。SDGsは流行ではなく当たり前に取り組んでいくもの」と鎌谷賢吾常務。

株式会社 和広
☎042-798-7531
住 町田市小山ヶ丘2-2-5-6 まちだテクノパーク



7 11 13

住環境改善でまちづくりに貢献
株式会社 創建

「住宅の長寿化と省エネ化はCO2削減にもつながり、そんな住宅が増えれば防災や環境などに強い街になれる。供給側のまちづくりへの意識も大切です」と話すのは、㈱創建の深澤伸吾さん。

住宅業界には国が定める様々な基準がある。同社が現在取り組んでいるのは「HEAT20 G2グレード」の標準化。より高気密、高断熱の住宅にすることで外気との寒暖差を少なくし、エアコン稼働率を抑えることで環境にもサイフにも優しい家になる。「CO2削減に自然と取り組める街にしたい」と深澤さん。

同社は昨年、まちだSDGsアワードで優秀賞受賞している。

株式会社 創建
☎042-794-2311
住 木曽西3-9-3（本社）

---

12 13 15

剪定枝や刈草を資源に緑葉堆肥で「みどり」の循環を
大沢園

市内を中心に造園業を営む「大沢園」。代表の大沢拓郎さん＝写真中央＝は、仕事で培った経験を地域に還元するべく取り組みを行っている。

中でも注目は「みどりの力」を活用した「堆肥」だ。剪定作業で発生する枝や草などを資源として循環するべく、相模原市で堆肥の生産を行う㈱想葉と連携。「太陽の光・空気・雨」の力で完熟させた100%植物由来、養分たっぷりの堆肥へと再生している。できた堆肥はお客様の庭に返し、新たな植物の生長へと循環させている。

このほか、自治体や地域と協働した活動も行う。木材を有効活用した体験会を開くなど、学びの機会も提供している。

株式会社 大沢園
☎042-725-5711
住 町田市中町4-24-5
一般社団法人町田市緑化協会に所属

アンケート結果
「SDGs」78%が意識
全回答「レアリア」で公開中

本紙ではLINEによる記事配信サービス「タウンニュースforLINE」の登録者にSDGsに関するアンケートを実施し、258人から回答を得ました。

認識率は90%

「SDGsの意味を知っていますか」との問いに「よく知っている」「なんとなく知っている」と回答した読者の割合は約90%。高い認識率でした。また「普段の生活でSDGsを意識していますか」との問いには約78%が、程度の差はあれ「意識している」と回答。さらに「脱炭素や地球温暖化対策に向けた国や県、市の施策（補助金等）があれば取り入れてみたいか」との質問には約91%の読者が「はい」と答えました。

また、普段から実践している行動などもさまざまな回答をいただきました。右記2次元コードの先にある「レアリア」ですべてのアンケート結果を公開しています。

読者アンケートの結果はこちら

森で夏を探そう
まちだネイチャーゲームの会

ネイチャーゲームは

ニット「レ・フレール」
ess」が開催される。
話を聞いた。

—今回の見どころは？

昨年リリースした20周年記念ニューアルバム『Timeless』をメインに、僕たちのベスト的な楽曲もたっぷりとお届けします。一人は小学校の先生になって僕たちにとって、町田はとても縁がある街なんです。

—本紙読者に一言。

エアーズロック・カフェのライブに来てください方、もしいらした方がいます。一人は小学校の先生になって僕たちにとって、町田はとても縁がある街なんです。

—本紙読者に一言。

エアーズロック・カフェのライブに来てください方、もしいらした方がいます。

@レアリア
@タウンニュース
RareA

今後の発行予定
広告依頼、受付中
6/29号㈭
特集案募集中！
7/6号㈭